

HANOKA 葉ノ香 (2006)

メディア TV アニメ

ジャンル SF アクション

製作国 日本

色彩 Color

2006/08/07 ~

TV放映 月曜日

25:00~25:30

キッズステーション

【解説】

原作、監督、脚本、企画をFLASHアニメクリエイターの森野あるじが務める全12話からなるFLASHアニメ。TV放映は、UFHやCS放送など行われた。舞台となるのは、惑星「トキネア」。そこには科学の力＝機械文明でその存在を維持してきた「人類」と、自然の力で進化してきた「星の民」という、異なるふたつの種族が存在していた。しかし、人類の機械文明による汚染が惑星に広がりはじめ、星の力が衰え始めてしまう。そのことに危機を感じた星の民たちは、人類撲滅の戦争をしかけるのであった。その戦争のさなか、人類側は決戦兵器として「魔神」シリーズを開発する。魔神シリーズは自意識を持った生体兵器で、7号は少女の姿をしていた。そんな彼女が初めて実験施設から出されてみると、そこは戦場……。戦場で、星の民に両親を殺された少年兵士ユウリと知り合い、彼女は「葉ノ香」と名付けられるのであった。そんなふたりは戦争で、何を見るのか？

【クレジット】

監督	森野あるじ	
アニメーション制作	ファンワークス	
	ラムズ	
プロデューサー	佐野武志	
	高山晃	
原作	森野あるじ	
音響監督	加勢田進	
音楽	藤本淳	
声の出演	野川さくら	葉ノ香(魔神7号)
	斎藤桃子	ユウリ・カミノザ
	大江吉史	コクトウ
	近江知永	カオリ・ハルサキ
	南條愛乃	ミカ・キサラギ